



平成 19 年 5 月 14 日

各 位

会社名 さくらインターネット株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼
最高経営責任者 笹田 亮
(コード番号 3778 東証マザーズ)
問合せ先 取締役最高財務責任者
片岡 督雄
(TEL . 06 - 6265 - 4830)

業績予想（連結）の修正に関するお知らせ

平成 19 年 4 月 26 日に発表いたしました「特別損失の発生及び業績・配当予想の修正に関するお知らせ」(個別)に続き連結業績の集計が終了いたしましたので、平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想(連結)を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)
(1) 連結 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	4,551	349	348
今回修正予想(B)	4,703	346	493
増減額(B-A)	152	3	145
増減率(%)	3.3		
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期通期)	2,758	197	105

2. 修正の理由

通期業績修正理由の主要因は、平成 19 年 4 月 26 日に発表いたしました「特別損失の発生及び業績・配当予想の修正に関するお知らせ」(個別)によるものであります。当社が保有する固定資産の一部(コンテンツ配信事業のオンラインゲームサービスのダンジョンズ&ドラゴンズ・オンラインの専用実施権等とそのサービスに関連するリース資産)について、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失として 1 億 61 百万円を計上することといたしました。また、子会社及び関連会社について、直近の業績をもとに今期以降の事業計画を精査し直し、特別のれん償却として 41 百万円を計上することといたしました。

その結果、売上高についてはデータセンター運営事業における受注の伸びに伴い、前回予想を上回る見通しです。経常利益についても、売上高の増加が寄与することにより、前回予想を上回る見通しです。一方で、オンラインゲーム事業等の不振に伴い、固定資産の一部の減損損失の計上ならびに特別のれん償却の計上を行うことにより特別損失が発生するため、当期純利益については前回予想を下回る見通しです。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上